

# ☆令和2年度千葉地本即応予備自衛官だより☆

発行日令和2年12月  
自衛隊千葉地方協力本部  
予備自衛官室 発行  
内線:8-356-326

## 即応予備自衛官とは・・・

普段は民間企業等で働きながら、大規模自然災害等“いざ”という時に、招集され自衛官となって**第一線部隊の一員として現職自衛官とともに任務にあたり、国防として地域社会に貢献します。**

平素は、年間30日間の招集訓練に参加し、練度の維持・向上に努めます。

即応予備自衛官の  
身分は？

非常勤の自衛隊員  
任期：3年（1任期）

どんな時に  
招集される？

防衛招集  
国民保護等招集  
治安招集  
害等招集  
訓練招集

即自の指定部隊は  
どんな部隊がある？

普通科部隊  
後方支援部隊（※）  
※具体的には、補給大隊、  
弾薬大（中）隊等

## 即応予備自衛官の処遇は？

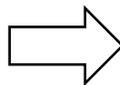
年間50万円～57万円が支給されます。

内訳：即応予備自衛官手当：月額18,000円（2、5、8、11月の3か月毎支給）

訓練招集手当：10,400円～14,400円（階級に応じて異なります。）

上記の他、任期中良好な勤務成績を修めると、勤続報奨金120,000円が支給されます。

即応予備自衛官の災害派遣活動の実績はこちら



## 現職即自隊員へのインタビュー

一般企業に再就職しても自衛隊で学んだ知識、技能を活かせられないかと考えた時、即応予備自衛官制度を知り、一般企業と両立しながら国に貢献できることに魅力を感じ志願しました。

会社の勤務予定に合わせて訓練に出頭できます。勤務先の会社の看板を背負っているので責任が重いですが、頑張っています。

平日の訓練出頭もあり、会社を休むことが多くありませんが、会社の人は暖かく見守ってくれて背中を押してくれていますので、安心して訓練に専念できます。

今後も、普段の会社の仕事をしっかり勤め上げ、有事の際には、しっかり自衛官としての責務を全うできるよう、年間30日の訓練にしっかり出頭し、練度の維持向上に努めていきたいです。

田崎 圭介  
即応予備3等陸曹  
(即自1年目)

災害派遣で被災地に救助活動に赴く自衛隊員の姿を観て、私も有事の際に役に立ちたいと思い志願しました。

即応予備自衛官の魅力は、民間の仕事では経験できない内容や、国家のために働くという部分です。

訓練出頭にあたっては、会社からは繁忙期以外で勤務に差支えない様であれば訓練出頭を心よく認めていただいています。

海上自衛隊から陸上自衛隊に転向したので、陸上自衛隊のことは、まだ正直分からない部分も多いですが、訓練を通じて少しでも慣れていき戦力になれるよう邁進していきます。

永井 徳隆  
即応予備陸士長  
(即自1年目)

# 即応予備自衛官の招集訓練について

即応予備自衛官の訓練は、A～Fタイプの6種類があります。

今回、第31普通科連隊第4中隊が習志野駐屯地で実施したBタイプ訓練について、ご紹介します。

訓練内容は、救急法の練成です。

常備自衛官とともに、現場の第一線で活躍する即応予備自衛官は、「いざ」という時のため、仕事と両立しながら訓練に励んでいます。

## 心肺蘇生法



## 緊縛止血法



## 敵の脅威下における隊員相互の処置



## 千葉地本SNSアカウントのご紹介

千葉地本では、下記のSNSアカウントで、自衛隊のイベントや活動情報等を発信しています。是非、フォローしてください。

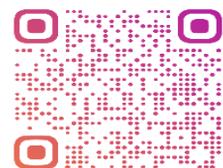
Facebook



Twitter



Instagram



CHIBA\_PCO